



# 福岡とびうめ応援レター部

## ～福岡STUDENT-REPORTERS～

平成 29 年度全国高等学校総合体育大会

第 64 回 全国高等学校剣道大会



果敢に攻める中山選手（写真左）



返し技を狙う百田選手（写真右）

### 男子個人の部

個人の部では福岡県代表として**百田尚史選手**（筑紫台高等学校）と**中山豊樹選手**（東福岡高等学校）が出場しました。

百田選手は「試合に出ると緊張して自分の思っている技が出せないが、チームが盛り上げてくれるので自分も思い切り戦いたい。そして、団体戦で出ることができなかったが、個人戦では自分を信じて最後まで頑張りたい。」と話してくれました。



百田 尚史選手

中山選手は「全国大会だからとても緊張しているが、監督から注意された部分を意識し初戦を勝ちあがっていい波に乗れるようにし、良い結果報告ができるように頑張りたい。」と話してくれました。



中山 豊樹選手

城戸監督は「183センチの長身を生かした豪快な技で去年のインターハイのベスト8という記録を超え、インターハイに出場することができなかった女子の分まで頑張してほしい。また支えてもらった方々への感謝の気持ちもって戦ってほしい。」と語ってくれました。



城戸 議浩監督

儀武監督は「上背があるので、それを活かした面打ちをしてほしい。そして気持ちで負けないようにすることと負けることを恐れず積極的に打ってほしい。」と語ってくれました。



儀武 純一監督



## 福大大濠高校剣道部の選手達

### 男子団体の部

団体の部では福岡県代表校として福岡大学附属大濠高等学校が出場しました。試合前にキャプテン・監督の先生にインタビューをしました。

キャプテンの井上達登選手は「試合を想定した練習や追い込みなどやってきたので、守らずどんどん攻めていって挑戦者の気持ちで一つ一つ頑張っていきたい。そして今まで一緒に過ごしてきた仲間なので、皆で良い成績を残していきたい。」と話してくれました。



井上 達登選手



森 大樹監督

森監督は「チームの特徴がない」ということ。だから弱点をつかむことは難しいと思う。そしてチームワーク、礼儀作法を大切にする。何より勝ち負けよりも礼儀を大切にする。出る試合はすべて勝利しないと福岡県の人に申し訳ないので、優勝を狙って頑張りたい。」と話してくれました。

森監督は「チームの特徴がない」ということ。だから弱点をつかむことは難しいと思う。そしてチームワーク、礼儀作法を大切にする。何より勝ち負けよりも礼儀を大切にする。出る試合はすべて勝利しないと福岡県の人に申し訳ないので、優勝を狙って頑張りたい。」と話してくれました。

### 結果発表

男子団体の部：福大大濠高校 予選リーグJブロック

1 試合目 VS 富岡西 (徳島) 3 - 1 **勝利**

2 試合目 VS 高山西 (岐阜) 1 - 3 **敗退**

リーグ2位 予選リーグ **敗退**

男子個人の部：筑紫台高校 百田選手 1 回戦 VS 渡部勇二郎 (立教新座) **勝利**

2 回戦 VS 柏葉郁人 (日吉ヶ丘) **敗退**

東福岡高校 中山選手 1 回戦 VS 佐藤伶皇 (仙台育英) **勝利**

2 回戦 VS 盛本凜 (羽咋工業) **勝利**

3 回戦 VS 高山裕貴 (奈良大附属) **敗退**

**現地スタッフ** 引率者：丸山 智史 (香住丘高等学校)

部員：石山 優香 (鞍手高等学校) 松田 明日香 (新宮高等学校)

福田 樹 (筑紫台高等学校) 高原 一樹 (九州産業高等学校)

## 大会速報

『はばたけ世界へ 南東北総体 2017』

<http://2017soutai.jp/>



配信元

福岡県高等学校体育連盟

TEL 092-621-9394 FAX 092-621-9431

Mail [info@fukuoka-koutairen.jp](mailto:info@fukuoka-koutairen.jp)

<http://fukuoka-koutairen.com>